

専門部会のこれまでの主な取り組みや現在の活動

★マークは、牧之原市障害者自立支援ネットワークから発展した取り組みです

相談支援部会

市内の相談支援専門員が個別の事例などから専門性を生かし、地域課題を出し合い、課題解決に向けた話し合いをしています。



こども部会

福祉と教育の連携など、子どもが安心して成長できる地域を目指し、福祉サービスの質の向上に取り組んでいます。

★「牧之原市パパママ子育てだじょうぶっく」内「サポネットまきのほら」市で行っている支援を、母子手帳取得から18歳までの成長期別にまとめた表を作成しました。



しごと部会

福祉と企業が一緒になってお互いを知りながら、障害者雇用について検討しています。



★福祉のお店 ドリームまきのほら

市内の福祉事業所が集まって、各事業所の自主製産品を市役所両庁舎（定期開催）や地域のイベントで販売しています。

防災部会

市障がい者計画の重点施策「障がいのある人にも対応した防災体制の整備」を具体化し、災害時に支え合える地域づくりを目指します。



地域移行・地域定着部会

「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」を構築し、誰もが住みたい地域で住み続けられる社会の実現を目指します。



重心部会

重症心身障害児者を地域の人に幅広く知ってもらい、安心して暮らせる地域づくりを目指します。



★つなぐあんしんシート（さざんかで配布）病院受診などに不安を抱える人が、あらかじめ必要な情報を記入したシートを提示することで診察が受けられます。

牧之原市障害者自立支援ネットワークを紹介します

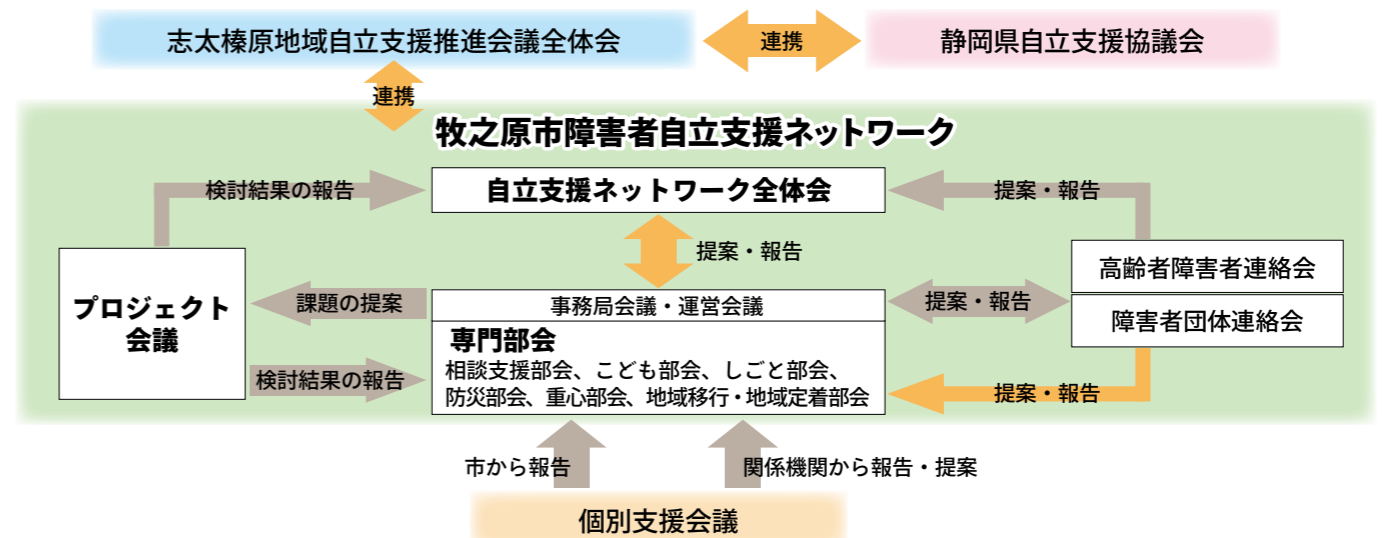


福祉のお店 ドリームまきのほら（しごと部会）

障害者総合支援法では、「市は、障害者等への支援の体制の整備を図るため、関係機関、関係団体並びに障害者等及びその家族並びに障害者等の福祉、医療、教育又は雇用に関連する職務に従事する者その他の関係者により構成される協議会を置くように努めなければならない」とされています。市では、この協議会を「牧之原市障害者自立支援ネットワーク」として活動しています。

問い合わせ 社会福祉課 進藤麻実 ☎0072

牧之原市障害者自立支援ネットワーク運営体制



活動へのご協力をお願いします

障害者自立支援ネットワークでは、障がい者計画の基本理念「共にあゆみ 共によりそう 心でつながる牧之原」の下、みんなで支え合い、自分らしく暮らせるまちづくりに取り組んでいます。市内各所で開催するイベントや交流の機会にぜひご参加ください。